

花巻市男女共同参画基本計画検討委員会（第3回）会議録

- 日 時 平成27年7月24日（金）午後2時00分～午後3時50分
- 場 所 花巻市役所本庁舎3階 302～304会議室
- 出席者 委 員 13名 吉野英岐委員長、伊藤蓉子副委員長、佐々木千恵美委員、
菊池敦子委員、冨手京子委員、高橋潤吉委員、平藤ヒサ子委員、
木村直樹委員、藤原留利子委員、伊藤真紀子委員、
沖山深雪委員、曾我紀子委員、早野こずえ委員
(欠席者2名 板垣福子委員、下坂淳代委員)
- 市 側 4名 久保田留美子地域づくり課長、佐藤拓史同課長補佐、
佐々木彰子同課市民協働係長、伊藤愛美同課上席主任、
藤原隆志同課主任
- 傍聴等 傍聴者0名

- 次 第 1 開 会
- 2 協 議
・次期花巻市男女共同参画基本計画の施策の体系図（案）について
- 3 そ の 他
- 4 閉 会

■ 議事録

1 開会

佐藤地域づくり 花巻市審議会等の会議の公開に関する指針により、会議の傍聴を認め公開すること
課長補佐 ことを説明したのち、開会を宣言。

2 協議

吉野委員長 4つの基本目標ごとにそれぞれの施策の展開と成果指標について事務局から説明
をお願いします。

佐々木市民協働 (資料「次期花巻市男女共同参画基本計画の施策の体系図（案）」の基本目標1に
係長 ついて説明)

吉野委員長 基本目標と施策の基本的方向については前回議論していますので、本日は施策の
展開で具体的に何をするかということと、それをどういう形で測っていくのかと
いうことになるかと思います。計画書の45ページに現計画の成果指標が載って
いますが、今回指標を少し入れ替えるという市からの提案がありました。それか
ら、まちづくり市民アンケート結果から算出とあるものは、毎年男女別の数字も
出せるということでした。また、星印がついているものは、まちづくり総合計画
に準拠している指標ということでした。基本目標1について、ご質問やご意見は
ありませんか。

では、続いて基本目標2について説明をお願いします。

佐々木市民協働 (資料「次期花巻市男女共同参画基本計画の施策の体系図（案）」の基本目標2に
係長 ついて説明)

吉野委員長 参考指標とあるのは、市の政策として進めているわけではないが、現状を把握す

- るために必要な指標ということで、今回から新たに取り入れた考え方です。基本目標2の部分について、ご質問等ありませんか。
- 早野委員 成果指標「市の管理職の女性の割合」の市とは、花巻市全体のことなのか、それとも花巻市役所のことなのか。
- 佐々木市民協働係長 市役所のことです。今年の4月1日現在、市役所の管理職である課長以上の女性の割合は、10.5%です。
- 早野委員 市内には、企業やNPOなどの任意団体等色々あると思いますが、市役所だけで測るのはどうかと思います。
- 吉野委員長 市内には事業所が沢山ありますし、市が関与している学校もあると思いますが、数値はとれますか。
- 佐々木市民協働係長 民間の事業所となると難しいと思います。
- 吉野委員長 学校はどうか。
- 菊池委員 小中学校の校長は、30人中女性が3名で10%です。県の目標は30%位ですが、花巻市は他の市町村に比べて女性の校長が少ないです。
- 吉野委員長 先生方は県職員なので、市の目標としては立てづらいでしょうが、参考までに数値をみるというのはいかがでしょうか。
- その他、指標が分かりにくいなどありませんか。
- 木村委員 施策の展開それぞれに対応した指標ではないのですか。
- 佐々木市民協働係長 指標の設定が難しいものもありますので、基本目標1つに対して複数の指標を設定するという考え方で、指標を整理させていただきました。
- 吉野委員長 施策の展開の下にぶら下がる事業の実施結果はチェックできても、成果を数値で表しにくいものもあります。
- 高橋委員 男女が尊重し合うことが非常に大事で、男女の意識の差が分かるものも指標に入れてはどうでしょうか。また、年代によって意識が違うということが施策レベルで反映されていないのではないですか。
- 吉野委員長 まちづくり市民アンケートでは、男女別や年代別でも集計を出せるので、男女で意識が違うなど、アンケートを分析した結果をきちんと見せていただくことも大事かと思いました。
- 佐々木市民協働係長 前回の検討委員会で男女共同参画基本計画の見直しにかかる市民アンケートの結果をお出ししました。その中にも男女の意識の差が表れている部分がありました。
- 吉野委員長 その男女共同参画アンケートは毎年行っているものではないので、まちづくり市民アンケートに必要な項目を入れたり、男女別の集計をきちんと分析したりすることが必要になってくると思います。
- 高橋委員 アンケートは継続性が重要なので項目を変えるのは難しいと思いますが、同じ質問で男女の意識の差が分かるような項目を取り入れていったらよいと思います。
- 佐々木市民協働係長 成果指標の「職場や学校、地域など身のまわりで男女の平等が図られていると感じる市民の割合」は男女別、年代別の分析もできるので傾向をみることができます。
- 高橋委員 男女がお互いに尊重し合っているかが分かる指標があるとよいと思います。
- 吉野委員長 その他に何かありますか。
- 菊池委員 基本目標1の施策の展開「発達段階に応じた性と生に関する教育の充実」とはど

- の年齢層を想定しているのですか。
- 久保田地域づくり課長 例えば、赤ちゃんとのふれあい体験は中高生を対象としてイメージしていますが、もちろん小学生にとっても大切な部分です。
- 菊池委員 世代によって課題が違うということを理解したうえで、世代に応じた施策を展開して行って欲しいです。「発達段階に応じた」という表現は、青少年をイメージしがちなので、表現を工夫した方がよいと思います。
- 吉野委員長 一定の年齢層だけが対象とならないように、「生涯を通じた」あるいは「各年代における」などとし、学校教育だけではなく社会教育や生涯学習を含めた形としてはどうかという意見でした。
- 久保田地域づくり課長 「生涯を通じた」という表現の中に「発達段階に応じた」という考え方を含める形で検討していきたいと思います。また、まちづくり市民アンケートは、年代別や地域別で集計できるものがありますので、年代別について次回お示しできるものは情報提供させていただきます。
- 富手委員 男女共同参画推進員会議の中で次期男女共同参画基本計画について意見を聞いたところ、これまでの検討委員会で出された意見とほぼ同じ内容でした。また、性同一性障がいについては、どのような形で計画に入れていくのかという質問がありました。
- 佐々木市民協働係長 この施策の体系図の中には、性同一性障がいについて具体的に書かれておりませんが、人権尊重という観点から、性的少数派の方たちへの理解についても計画書の文章表現の中で必ず触れたいと考えております。
- 早野委員 ワーク・ライフ・バランスや男女共同参画という言葉を使ってもピンとこない人たちがいると思うので、分かりやすい表現や興味を持ってもらえるような施策の展開をして行って欲しいです。
- 吉野委員長 男女共同参画についてあまりよく知らない人たちに対して、単に学習会や講演会を開きましたということではなく、相手に意味が伝わるような工夫をして行って欲しいということですね。
- 伊藤副委員長 若い人たちは生活をするために家事などを夫婦で協力して行っていますが、家事を分担することが男女共同参画ということではないのです。出前講座をする時にも、正しい理解を促していくことができるように考えていかなければならないと感じています。
- 吉野委員長 次に基本目標3について、説明をお願いします。
- 佐々木市民協働係長 (資料「次期花巻市男女共同参画基本計画の施策の体系図(案)」の基本目標3について説明)
- 吉野委員長 基本目標3のところは殆んどが新しい指標になっていますね。何かご質問などありませんか。
- 早野委員 男性の家事や育児への参加促進の部分では、男性の意識を変えてもらうだけではなく会社の理解が必要です。男性が有給休暇を取りやすくするためには、事業所への働きかけが必要です。
- 吉野委員長 ワーク・ライフ・バランスに関する事業所への働きかけについて、市では何かプランはありますか。
- 佐々木市民協働係長 まずは、チラシを配布して広報したり、商工会議所の若者経営者セミナーなどで少し話をさせていただくというところから始めたいと考えております。

- 吉野委員長 商工会議所と協力してやっていくような形ですね。
- 佐々木市民協働係長 また、北上市のようにワーク・ライフ・バランスに取り組む企業を広報紙などで紹介して、企業に啓発することも考えてみたいと思います。
- 菊池委員 保育所の待機児童数が指標として挙げられていますが、働く父母にとって学童保育も非常に重要な役割を担っていると思います。夜7時くらいまで延長している学童クラブもあり、指導員の拡充などについて更に手厚い市の支援があればよいと思います。保育所だけではなく、学童クラブへの支援もお願いしたいです。
- 吉野委員長 未就学児を持つ家庭への支援だけではなく、小学生を持つ家庭への支援も入れて欲しいということですね。
- 菊池委員 市では、保育所の待機児童数はだいぶ減ってきているのではないですか。
- 久保田地域づくり課長 待機児童については、4月時点でゼロであっても、育児休暇明けの方が職場復帰することにより、年度途中で待機児童が出るという形になっています。学童クラブは親が安心して働くことができるための重要な受け皿ですので、子ども・子育て支援事業計画も勘案しながら計画策定を進めていきたいと思っています。さらに、障がいを持つ子どもの受け皿についても考えていかなければならないと思っています。
- 伊藤（真）委員 学童クラブは、入所できる人数に余裕があっても4年生くらいになると退所する子どもが多いです。また、学童クラブに迎えに行くのは殆んどが母親です。もっと父親が迎えに行くことができるような環境にならないものかと感じています。また、時間に追われてストレスを抱えている子どもたちに対応している指導員には頭が下がる思いです。指導員に対してもっと手厚い支援があってもよいと思います。以前住んでいた所には児童館しかなかったので、遅い時間まで指導員がいる学童クラブは大変ありがたいです。一方で、そのぐらい働かなければならないのかという思いもあります。
- 吉野委員長 学童クラブは親が働くための支援になっていますが、働くことだけではなく、家庭の中で子どもがストレスを抱えないような配慮も必要ですね。
- 平藤委員 基本目標3では子育てという言葉を使っていますが、未就学児だけではなく小学生なども意識した表現をして欲しいです。
- 吉野委員長 では、次に基本目標4について、説明をお願いします。
- 佐々木市民協働係長 （資料「次期花巻市男女共同参画基本計画の施策の体系図（案）」の基本目標4について説明）
- 吉野委員長 ドメスティックバイオレンスについては、次の計画から一つの柱として力を入れてやっていきたいということでした。何か質問等ありませんか。
- 佐々木委員 啓発講座は市民に対するもの、経営者に対するものなど様々あると思いますが、DVに関する講座の場合は、特にも日中働いている男性にも受講して欲しいので、講座の開催の仕方を工夫して欲しいです。また、啓発に関する成果指標については、回数や受講者数などとなっていますが、効果的に啓発して欲しいです。
- 吉野委員長 事業所に対する啓発については基本的に事業主が対象だと思いますが、事業主に理解していただけたら、次の段階として働いている人たちへの講座を開催するという事も考えられますし、ドメスティックバイオレンスについても事業所の働いている人たちを対象にした講座を開催するというやり方もあるかもしれません。また、若年層に対するDV防止教育は学校との連携も必要ですね。

久保田地域づくり課長 昨年、DV防止セミナーを開催した時は日中の開催だったので、学校の先生方の参加は少なかったです。今後、男女共同参画センターの出前講座を利用するなどして学校向けの講座も考えていきたいと思います。

吉野委員長 他の自治体でも、学校を対象としたDV防止の啓発に力を入れているところもあります。

伊藤（真）委員 子どもが熱を出した時に保育園に迎えに行くのは母親が多いです。男性だけの職場では、子どもの迎えのために急に休む人が出るという状況は分からないと思います。女性の職場と男性の職場とでは、啓発の仕方を変えていくことも必要だと思います。また、イラストやマンガを取り入れたパンフレットなどを配布することもよいと思います。

吉野委員長 一関市では、大東高校マンガ部とタイアップしたパンフレットがあります。より効果的な啓発の仕方を考えていくことも必要だと思います。また、実際に女性だけの職場もありますので、そういう職場の状況を理解できるような啓発の仕方なども工夫できるといいですね。

それでは、施策の基本的方向と施策の展開、成果指標について、概ね本日の資料のとおり進めていくということで、次回は成果指標の現状値や目標値なども議論する形になると思います。性別や年代による比較もするかと思います。また、参考指標は実は重要なもので、直接市の成果指標にはできないけれども実態を知るという意味で大切なものです。

では、協議についてはこれで終わります。

佐々木市民協働係長 3 その他

（次回の花巻市男女共同参画基本計画検討委員会開催予定及び8月の議員説明会の予定について説明）

吉野委員長 次回は成果指標の目標値についても議論するかと思いますので、可能であれば施策の担当課にも会議に出席していただけるとよいと思います。

佐藤地域づくり課長補佐 4 閉会

閉会を宣言